

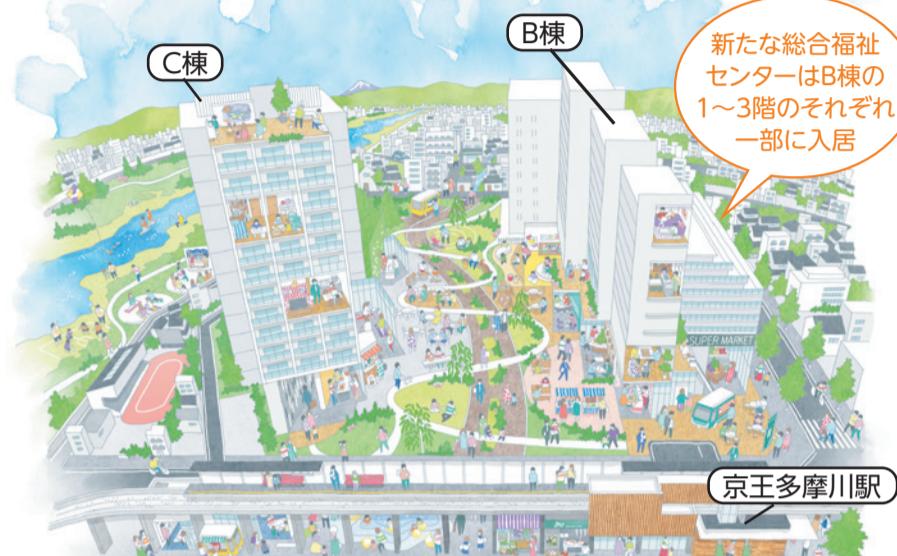
問福祉総務課 042-481-7101



新たな総合福祉センターを 京王多摩川駅周辺地区に整備

京王多摩川駅周辺地区のまちづくりイメージ

イメージ図:京王電鉄㈱提供 ※新たな総合福祉センターの入居建物は令和9年12月竣工予定



本地区では、道路拡幅による駅周辺の回遊性・安全性の向上やスーパー・マーケットなどの地域の核となる商業拠点の創出などが図られます。

2階 フロアイメージ

高齢者支援ゾーン

[実施事業]

- 通所介護・国基準通所型サービス「アイビー」
- 市基準通所型サービス「よつば」

フレイル予防ゾーン

[実施事業]

- 教養娯楽室の利用
- 入浴サービス
- 老人憩の家機能

事務ゾーン

[実施事業]

- 調布ライフサポート
- 地域福祉権利擁護事業 など

事業スペースの充実

廊下やトイレなどの共用部分を効率的に配置することで、事業などに利用できるスペースが充実します。

※施設の1階は専用エレベーター
や車寄せがある福祉専用のエントランスがあります。

子ども・若者支援ゾーン

[実施事業]

- 子ども・若者総合支援事業「ここあ」

施設機能や設備の充実

多様な利用者の状況を踏まえ、ユニバーサルデザインに基づく機能や設備を確保し、誰もが使いやすい施設の整備を目指します。

交流ゾーン

活動支援ゾーン

施設利用者のみならず地域住民など、誰もが気軽に立ち寄れる開放的な空間



2階メインエントランスのイメージ図

障害者・児支援ゾーン

[実施事業]

医療ゾーン

医療ゾーン

[実施事業]

- 休日診療事業(小児科・夜間急患)
- 障害者歯科診療事業

これまでの取組

令和2・3年度

- 総合福祉センターの整備に関する検討会 全3回(R2.12~R3.5)
※関係団体の代表者や学識経験者などから意見聴取を行うことを目的に、「総合福祉センターの整備に関する考え方(素案)」の検討を行うため設置
- 「総合福祉センターの整備に関する考え方(素案)」に関するパブリック・コメント手続による意見聴取(R3.6~7)
- 「総合福祉センターの整備に関する考え方」の取りまとめ・公表(R4.2)

検討会
報告書は
こちら



令和4・5年度

- 新たな総合福祉センターの機能・設備に関する検討会 全7回(R4.3~R5.7)
※関係団体の代表者や学識経験者などから意見聴取を行うことを目的に、新たなセンターの機能や設備などについて、具体的な検討を行うため設置
- 新たな総合福祉センターの機能・設備に関する検討会報告書の取りまとめ・公表(R5.11)
- 新たな総合福祉センターの整備に関するオープンハウスの開催(2日間)(R5.12)

令和6年度

- 新たな総合福祉センターの整備に向けたオープンハウスの開催(3日間)(R6.11~12)

令和7年度

- 新たな総合福祉センター等に使用する建物に関する区分所有権売買契約の締結について、議決・正式決定(R7.9)

移転の背景

総合福祉センターは昭和58年の開設以来、福祉制度の変遷を踏まえ、社会状況に合わせた事業を展開してきました。しかしながら、施設・設備の経年劣化や機能改善に対応していくことが必要であることに加え、建替えには継続的な福祉サービスの提供が不可欠となります。

一方、調布駅周辺では、建替え期間中に仮移転を行う仮設の施設を整備するための用地の確保などが困難な状況です。そのため、センター機能を現敷地で維持していくことは困難と考え、令和元年11月に京王電鉄㈱から市にまちづくり提案のあった京王多摩川駅周辺地区への施設移転に向けた検討を進めてきました。



調布 FM83.8MHz 市政情報番組
「調布市ほっとインフォメーション」

月～金曜日 午前9時15分～、午後1時30分～、4時～、9時～(各15分) / 5時30分～(5分) 土曜日 午後5時30分～(5分)
日曜日 午後3時30分～(5分) ※放送が休止・時間変更になる場合あり。インターネットでも聴取可。詳細は調布FMHP参照